講演会型＋子育てサロン型（小学校）

学 校 名 等	**土岐市立駄知小学校**
実 施 日 時	平成２６年１２月６日(土)　１０：００～１２：００
会　　場	土岐市立駄知小学校　被服室
参 加 人 数	約２０名
学習課題（分野）	**生活環境づくり（お片づけ講習会）**
運営者の願い	子どもの自立を願う親として、生活環境を整え、気持ちのよい生活を送る手本を示したいと思っているが、実は親自身も明確な方法がわからず悩みを抱えている場合が多い。その実態を受け、年末の大掃除にも生かせるよう、１２月のこの時期に『お片づけ』に関する講習会を企画した。また、保護者同士の交流にもつなげて欲しいとの願いから、併せて子育てサロン型を企画した。

学　習　の　内　容

＜　講話内容　＞

『～利き脳～お片づけ術によるあなたらしいお片づけの探し方』

◇講師

須藤　真一郎氏【おかたづけサポート代表／日本ライフオーガナイザー1級】

＜　当日の流れ　＞

◇講話

・ライフオーガナイズとは、『物・時間・情報』の整理をすること。
‘空間の整理’というより‘思考の整理’が中心。

講話の様子

◇ワーク

・『利き脳』チェックシートや質問に答える形式など、2種類のワークにより、まずは自分のタイプを知る。

・・・○タイプに分類するというだけで、どのタイプがよいとか悪いとかはないということも理解し、自分を客観的に見る。

○自分に合ったお片づけの方法を知る。

◇講話

・講師の説明を聞き、自分らしく整理できる方法を得る。

◇シェアタイム

・4～5人で構成された小グループ内のメンバーによる交流。

・・・分類されたタイプを基に、メンバーに公表しながら、自分の感想を伝えたり、相手の感想を聞いたりする時間となった。

『子育てサロン型』交流の様子

◇閉会

・講師からのまとめ。

・母親委員長によるお礼と、子育てサロン型交流の呼びかけ。

◇子育てサロン型交流

・講話内容や、子育て関係で話したいことを交流した。

・すでにワークやシェアタイムなどで打ち解けており、そのままの盛り上がりを見せた。

・家族関係での悩みや自分自身の悩みも含め、講話内容と絡めた交流になり、大変充実した交流となった。

＜　感想より　＞

・日頃自分の片付け方に悩みを持っていたが、タイプを理解することによって、自分流にやればよい事に気づき、少し気持ちが楽になった。

・片付け方の話にとどまらず、家族とのコミュニケーションにも通じる内容で大変参考になった。

・グループで座ったことにより、同じグループの人達との対話によってとても和んだ講習会だった。

・家族にも自分のタイプを知ってもらい、片付けのやり方にヒントを得るよい機会になった。

・自分や他の人のタイプが分かれば、よりよい人間関係が築けるし、理解ができれば対応の仕方で物事がスムーズに運べると思い、勉強になった。

・これで家族のいざこざが減るかもしれない。子どもを頭ごなしに怒らずに済みそう。

保護者同士での相互理解が深められるという、『子育てサロン型』の良さが際立っていた。

講話中にも交流の時間（シェアタイム）が設けられていたため、講話後の『子育てサロン型』の交流がとてもスムーズに行われ充実したものになっていた。

また学習内容をそのまま家庭に持ち帰り、家族のコミュニケーション手段として生かすことができる面でも『子育てサロン型』の交流を加えたことが大変効果的であった。

講師依頼の際に、講話後の『子育てサロン型』交流の希望を伝えてあったため、講話終了後講師が同席する中での『子育てサロン型』交流となった。グループ内で疑問が出た際にはその場で質問をすることができ、学びがより充実した。

当初、年明けに予定されていたが、年末の大掃除とつながる内容のため、この時期に変更した。参加者の『新たな気持ちで新年を迎えたい』という意識が活発な交流につながった。開催日程に一工夫を加えた。